

平成 31 年 3 月 26 日

各 位

会 社 名 株式会社オートウェーブ
代表者名 代表取締役社長 廣岡 大介
(コード:2666、JASDAQ)
問合せ先 取締役 廣岡 勝征
(TEL. 043 - 250 - 2669)

シンジケートローン契約締結に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、シンジケートローン契約を締結することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. シンジケートローン契約締結の目的

当社は、平成 30 年 5 月 31 日に「債務返済期限 1 年間延長を骨子とする再金融支援合意に関するお知らせ」で開示したとおり、平成 20 年 5 月 30 日付にて全ての借入先金融機関と債権者間協定書を締結することにより、平成 22 年 7 月 31 日までの借入金債務の返済猶予を受けておりました。その後、平成 22 年 5 月 31 日付、平成 23 年 5 月 31 日付、平成 24 年 5 月 31 日付、平成 25 年 5 月 31 日付、平成 26 年 5 月 30 日付、平成 27 年 5 月 29 日付、平成 28 年 5 月 31 日付、平成 29 年 5 月 31 日付、平成 30 年 5 月 31 日付にて、債務返済期限の 1 年間延長を定めた各債権者間協定書を再締結してまいりました。

当社は、借入先金融機関に対して中期経営計画を提出し事業の再生に取り組んでまいりましたが、今般、株式会社三菱UFJ銀行をアレンジャー、株式会社千葉銀行をジョイント・アレンジャーとしたシンジケートローンを組成することとなりました。これに伴い残存する協定対象債権 3,573 百万円を完済し、借入先金融機関との債権者間協定書につきましても終了することとなりました。

シンジケートローン契約の目的といたしましては、複数の金融機関が協調融資団を組成するシンジケートローンを利用しコミットメント期間を付与することによって、期間内いつでも資金需要に応じて借入を実行することが可能であり、借入条件の見直し及び借入窓口を集約することによって機動的かつ安定的な資金調達手段を確保することが可能となることから、今回のシンジケートローン契約を締結することといたしました。

2. シンジケートローン契約の概要

	トランシェA	トランシェB	トランシェC
① 組成金額 総額 35 億	10 億	5 億	20 億
② 契約締結日	2019年3月26日		
③ 借入実行日	2019年3月29日		
④ 形式	シンジケーション方式 コミットメントライン	シンジケーション方式 タームローン	シンジケーション方式 タームローン
⑤ コミットメント期間	2020年3月27日	—	—
⑥ 契約期間	2020年3月27日	2024年3月29日	2024年3月29日
⑦ アレンジャー	株式会社三菱UFJ銀行		
⑧ ジョイント・アレンジャー	株式会社千葉銀行		
⑨ エージェント	株式会社三菱UFJ銀行		
⑩ 参加金融機関	株式会社三菱UFJ銀行 株式会社千葉銀行 株式会社りそな銀行 株式会社京葉銀行 株式会社みずほ銀行 株式会社千葉興業銀行	株式会社三菱UFJ銀行 株式会社千葉銀行 株式会社りそな銀行 株式会社京葉銀行 株式会社みずほ銀行 株式会社千葉興業銀行	株式会社三菱UFJ銀行 株式会社千葉銀行 株式会社りそな銀行 株式会社京葉銀行 株式会社常陽銀行 株式会社みずほ銀行 株式会社千葉興業銀行

3. 今後の見通し

本契約による平成31年3月期の連結業績において、シンジケートローンの契約手数料と登記費用等121百万円を営業外費用に計上いたします。本件については、本日公表の「通期業績予想の修正及び営業外費用の計上に関するお知らせ」に反映をしております。

以 上